

令和4年度 不祥事根絶のための行動計画

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

子どもたちは、私たちの姿を見て育ちます。
 使命 私たちは、子どもたちを守り、育てます。
 遵法 私たちは、法令を遵守します。
 公正 私たちは、不祥事を許しません。
 公開 私たちは、地域に開かれた学校にします。

呉市立広中央中学校
 校長 松田 光弘

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	○年間研修計画に基づいた 服務研修であるが、さらに内 容の充実が求められる。	○服務研修の方法や内容等を見直し、教職 員参加型・体験型の研修を実施する。 ○教職員で分担し、主体的に研修を行う。	○起案等により事前に服務研修の内容を 検討し、方法や内容等を改善する。 ○いつも自分の周りで不祥事があるとい う想定で研修に取り組む。	○事後の不祥事防止 委員会で、効果を検証 する。
学校組織としての不 祥事防止体制の確立	○教職員個人の自覚に委ね られている。	○教職員間のコミュニケーションをさら に促進し、組織で業務を進める。 ○報告・連絡・相談により、校内の情報を 共有する。	○分掌部や学年部等で互いの業務の進捗 状況を確認し、特定の者に負担がかかから ないようチームでサポートする体制をつく る。	○企画委員会で情報 交換を行い、状況を把 握する。
相談体制の充実	○「体罰、セクシュアル・ハ ラスメント相談窓口」の認知 度が低い。	○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相 談窓口」の周知を行う。 ○スクールカウンセラーと連携し、相談体 制を作る。	○学校だよりやホームページで、「体罰、 セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を 周知するとともに、周知用掲示物を校内す べての教室に掲示する。 ○いじめアンケート調査後に、全生徒を対 象に、教育相談（生徒指導、進路指導の観 点）を行う。	○学期末懇談会で保 護者から意見を聞き 取る。